

## 消化器外科Ⅱ（旧 第二外科）に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 胆管癌における Epithelial Mesenchymal Transition の免疫組織学的解析

[研究機関] 北海道大学病院 病理部、同 コンパニオン診断学研究部門、同消化器外科Ⅱ

[研究責任者] 三橋 智子（北海道大学病院病理部・准教授）

### [研究の目的]

胆管癌の新たな診断法や治療法の開発のため、癌がまわりに広がっていくことなどに関わるタンパク（具体的には上皮-間葉移行と呼ばれる現象に関わるタンパク）と手術後の経過等の関係を明らかにすることを目的としています。

### [研究の方法]

#### ●対象となる患者さん

肝外胆管癌の患者さんで、平成7年1月から平成18年12月の間に、上記診療科で手術を受けられた方。

#### ●利用する検体およびカルテ情報

検体：摘出されて残った標本を用い、上記タンパクに関する検査（免疫組織化学検査）を行います。

カルテ情報：年齢、性別、癌の種類やかたち（組織型や分化度）、癌の進行度合い（病期）、手術後の経過（予後）など

### [個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

### [問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院病理部 担当医師 三橋 智子

電話 011-706-5716